

聴覚障がいのある子への 医療・教育・福祉に関する意見交換会

聴覚に障がいのある子が豊かに暮らしていくためには、子どもやその家族に対し適切な支援が提供される必要があります。

聴覚に障がいのある子に対して必要な療育や、手話をはじめとしたコミュニケーション方法について、聴覚障がい当事者やその家族、教育・医療の関係者が認識を共有するための意見交換会を開催します。

日時 令和元年12月1日(日) 13:00~15:00
場所 旭川市障害者福祉センターおびつた 会議室1-A
(旭川市宮前1条3丁目3-7)

実施内容

第1部：講演会(13:10~14:10)

●「手話言語の重要性について」

講師 一般社団法人旭川ろうあ協会 理事長
山根 昭治 氏

●「聴覚に障がいのある子の子育てについて」

講師 北海道旭川聾学校 PTA会長
森 愛美 氏

●「新生児聴覚検査について」

講師 大橋耳鼻咽喉科医院 院長
大橋 伸也 氏

第2部：意見交換会(14:15~15:00)

テーマ

「新生児聴覚検査後の保護者への支援、
聴覚障がい児の療育と手話について」

コーディネーター

旭川大学保健福祉学部准教授 栗田 克実 氏

参加者

山根 昭治 氏, 森 愛美 氏, 大橋 伸也 氏,
四木 定宏 氏(北海道旭川聾学校 校長)

問合せ先

旭川市福祉保険部障害福祉課障害事業係
電話：0166-25-6476
F A X：0166-24-7007

参加無料

※事前にお申込みください

主催：旭川市